

宮永岳彦



2018.
5.23 (水)
◆
11.25 (日)

グラフィック デザイン展

秦野市立 宮永岳彦記念美術館

| 開館時間 | 10:00~19:00
(入館時間は 18:30 まで)

| 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)

| 主催 | 秦野市

| 観覧料 | 一般 300 円

(隣接する「弘法の里湯」をご利用の方は 200 円)

高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方 1 名は無料

| 協力 | ペンてる株式会社 小田急電鉄株式会社

2018年
5月23日(水)
- 11月25日(日)

宮永岳彦 グラフィック デザイン展

大正時代に生まれ、昭和という激動の時代を駆け抜けた洋画家・宮永岳彦は、日本のデザイン界をけん引した商業デザイナーでもありました。宮永が手掛けたポスター、商品パッケージ、雑誌の表紙画などのデザイン作品は、当時の人々の憧れや夢をモダンな感性で鮮やかに描き出しており、現代に生きる私たちが見てもはっとするような新鮮さに満ちています。

本展では、2019年の宮永岳彦生誕100周年を前に、ポスター、表紙画を中心とするグラフィックデザイン作品群とともに、後年の宮永美人画の大作を合わせて展示し、宮永デザインの魅力と、宮永芸術への発展を探っていきます。

芸術家も社会の一員である、との信念のもと、大衆と時代に寄り添いながら、商業と芸術の垣根を越えて独自の美を求め続けた宮永の、人々の夢を現出する才能をお楽しみください。



銀座 X'mas ポスター 原画 1958



全日空ポスター 制作年不明



『週刊漫画TIMES』様式表紙原画 制作年不明



横浜みなと祭 第16回国際仮装行列ポスター1968



浅草観音宝蔵門竣工浅草大観光祭ポスター1964

表：全日空「ジェットブロップ フレンドシップ」ポスター 制作年不明



秦野市第31回秦野たばこ祭りポスター 原画 1978



油彩画 《銀座》 80F 1979

小田急と宮永岳彦

当館では、宮永岳彦と縁の深い小田急電鉄株式会社と連携し、小田急関連作品を常設展示する「小田急コーナー」を設けています。

デザイナーとしても活躍した宮永は、小田急特急ロマンスカー3000形(SE)のカラーリングや内装などのデザインに携わったほか、箱根や江ノ島への誘客ポスターや出版物、小田急百貨店の包装紙などの制作も手掛けました。



《展示内容》

- ・箱根、江ノ島、丹沢などへの旅客誘致観光ポスター
- ・特急ロマンスカー3000形などの写真パネル
- ・「武相旅情」「沿線案内」などの車内誌
- ・ロマンスカー3000形・50000形・60000形の模型

[展示作品は定期的に入れ替えます]

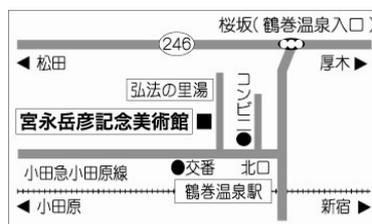
宮永岳彦 (1919-1987)

「光と影の華麗なる世界」と称される美人画で知られる宮永岳彦は、父親の転勤のため静岡県磐田郡(現在の磐田市)で生まれ、名古屋市立工芸学校に学びました。2度の兵役後、実家のある秦野に帰り、松坂屋百貨店銀座店宣伝部に勤務しながら、昭和21年から15年間、秦野市名古屋のアトリエで創作活動を続けました。二紀会の設立に参加、昭和54年には日本芸術院賞を受賞、昭和61年には二紀会理事長に就任。油彩画をはじめ、ポスター、童画、表紙画、挿絵、水墨画など多彩な作品を残しました。



秦野市立 **宮永岳彦記念美術館**
〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL/FAX 0463-78-9100

《隣接》公営日帰り温泉 **弘法の里湯** TEL 0463-69-2641



美術館へのアクセス

- ◆小田急線 鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆駐車場 弘法の里湯と共用
40台 / 1時間150円
以降30分ごとに100円